

単元名 おはなしから うまれたよ(絵)

配当時間 6時間

- 単元の目標 (1) 思いに合う形や色を見付け、かきたい場面の様子が分かるように工夫して絵に表すことができる。
 (2) 物語を聞いたり読んだりして、自分のかきたいことを思い浮かべるとともに、自分や友達がかいた絵を見て話し合い、楽しさを感じることができる。
 (3) 物語を聞いたり読んだりして、好きな場面をかくことを楽しもうとする。

標準的な展開例

01080206_001

【準備等】画用紙、色画用紙、共同絵の具、物語の本、クレヨン、パス など

| 学 習 活 動 | 留 意 事 項 など |
|---|--|
| <p>1 物語を聞いて、好きな場面を選ぶ。 ○教科書の参考作品を見て、気付いたことを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場面の内容 ・登場人物の表情や動き ・かかれているものの大きさ <p>★お話の大好きな場面で感じたことをかこう ○物語を聞き、好きな場面を選ぶ。</p> <p>2～5 好きな場面を、主人公の気持ちになって、表情や動き色などを工夫してかく。 ○絵に表したい場面を決める。 ・主人公がしていることや気持ち ・周りの様子 ○かきたい場面を見付けて楽しく表す。 ・〇〇さんのかき方、面白いね。私もやってみよう。 ・広く塗りたいから、クレヨンを寝かせてかこう。 ・画用紙を破って、石を表してみよう。 ・ここを褒められたから、もっと絵を広げていこう。</p> <p>6 作品を見て、感想を発表する。 ○作品カードを書く。 ・作品の題 ・この場面の好きな理由 ○自分の作品の工夫したことを発表したり、友達の作品を見た感想を発表したりする。 ・かぶをぬこうとしているおじいさんたちの周りに、山や家や風船をかいたよ。 ・穴の中で、おじいさんとねずみが、楽しく演奏している様子をかいたよ。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・教科書1・2上 P.34, 35 ・それぞれの題を参考にして、考えさせる。 ・お話の中心となる物や登場人物などが大きくかかれていることに気付かせる。 <p>・じっくりと内容を味わえるようにする。 ・お話のどこが好きだったかをみんなで話し合わせる。 ・大きなかぶの大きさを想像させるため運動会の玉入れを用意して考えさせたり、くじらぐもにとびの様子をロールプレイしたりして、児童の思いを大きく膨らませる。 【評】聞いたり読んだりして想像力を働かせ、好きな場面を考える活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・ワークシートに好きな場面についての考えをメモさせる。</p> <p>・表したいものに合った画用紙の色や大きさ、描画材料などを自由に選べるようにする。 ・場面の中心となる物や人が大きくなるようにかかせる。 ・中心になる物を別の画用紙にかいてから後で貼らせてもよい。 ・小さな紙を準備し、教科書P.61の「クレヨンパスでかいてみよう（いろいろなあらわしかた）」を試せるようにする。 ・児童に「どの場面をかこうとしているの」「この後、何をかこうとしているの」など声掛けを行い、イメージを広げられるようにする</p> <p>・頑張っていることやできたところを褒めるようにし、主体的に取り組めるようにする。 【評】作品を通して、想像力を働かせ好きな場面を見付けたり考えたりする「思考・判断・表現」を評価する。 【評】作品を通して、思いに合う形や色を見付け、工夫してかく「知識・技能」を評価する</p> <p>・作品カードは、鑑賞の参考にするため、具体的に記入させるようにする。</p> <p>・かいた絵を見せながら、どんなところが面白い、素敵かなどを考え、グループや全体で話し合うように提案する。 ・登場人物たちのつくりだす動きの面白さ、夢の世界の楽しさなどを紹介したり、見付けたりする。 【評】作品のよさを話し合う活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</p> |

【 備 考 】

他教科との関連

物語を選ぶ際、国語科で学習した物語や、教科書に掲載されている昔話などを取り上げてよい。